

令和5年度

福島県 特別支援教育センター

Fukushima Prefectural special needs education center



〒963-8041

福島県郡山市富田町字上ノ台 4-1

TEL (024)952-6497 FAX (024)952-6599

相談専用 TEL (024)951-5598

MAIL special-center@fcs.ed.jp



～「地域で共に学び、共に生きる教育」を推進します～

研修

教育相談

学校・地域支援

研究

図書

Webサイト

<交通案内図>



**特別支援教育センター
(3階)**

発達障がい者支援センター(2階)
総合療育センター (1階)
医療的ケア児支援センター

* 利用できるバス *

◇福島交通 郡山駅前発

⑤・⑧番ポール

【バス停「百合ヶ丘団地」下車 徒歩5分】

⑤市営テニスコート経由百合ヶ丘行き

⑧下富田経由百合ヶ丘行き

【バス停「コパル前」または
「郡山インター前」下車 徒歩5分】

⑧玉川経由熱海温泉行き

⑧向原経由郡山西部工業団地行き

⑧郡山郵便局経由郡山西部工業団地行き

◇高速バス

○いわき→郡山行き

○会津若松→郡山行き

※バス停「コパル前」で下車徒歩5分

* 自家用車の場合 *

○東北自動車道 郡山ICから3分

研修

「令和5年度福島県公立学校教職員現職教育計画」に基づき、特別支援学校、小・中学校、高等学校等の先生方に対して教員研修を行います。

基本研修(10講座)

- 特別支援学校初任者研修(6講座)
- 特別支援学校2年次教員フォローアップ研修(1講座)
- 特別支援学校5年経験者研修(1講座)
- 特別支援学校中堅教諭等資質向上研修(2講座)

職能研修(8講座)

- 特別支援学級新任担当教員研修会(小・中)
- 特別支援学級担当教員(経験三年)研修会(小・中)
- 小・中学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 高等学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 特別支援学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 特別支援学校養護教諭研修会
- 特別支援学校教務主任・学部主事研修会
- 通級指導教室担当教員研修会(小・中・高)



R4 初任者研修 カウンセリング研修

専門研修(16講座)

各講座の詳細については、特別支援教育センターのWebサイトでご確認ください。



R4 発達障がいのある幼児・児童のライフステージに応じた支援
講義「発達障がいのある幼児・児童のライフステージに応じた課題と支援」



R4 特別支援学校における重度・重複障がいのある児童生徒の理解と授業づくり
協議「重度・重複障がいのある児童生徒のかかわりを考える」



R4「児童生徒の可能性や個性を伸ばす進路指導実践報告」特別支援学校の児童生徒へのキャリア教育について
～小学部からの段階的・系統的な指導により主体性を育てる～」

公開講座(7講座)

NO	実施日	講座名	講師
1	7月4日	医師の立場から学校(園)の先生方に伝えたい 発達障がいのある子ども達の困難さと支援の視点	福島県発達障がい者支援センター 科部長 伊瀬 陽子 氏
2	7月5日	重度・重複障がいのある児童生徒の理解と授業づくり	宮城教育大学 教育学部 特別支援教育専攻 准教授 寺本 淳志 氏
3	8月10日	特別支援教育における学びの充実のためのICT活用	帝京大学 教育学部 初等教育学科 教授 金森 克浩 氏
4	8月22日	特別支援学級の児童生徒が主体的に学べる授業づくり	星槎大学大学院 教育実践研究科 教授 阿部 利彦 氏
5	8月23日	発達障がいのある生徒の充実した現在と豊かな未来のために	国立特別支援教育総合研究所 発達障害教育推進センター 総括研究員 井上 秀和 氏
6	9月5日	これからの特別支援学校の授業の在り方(仮)	弘前大学大学院 教育学研究科 教職実践専攻(教職大学院) 教授 菊地 一文 氏
7	9月27日	子どもたちが思いを伝えたい人になるために	福島県立医科大学 看護学部小児精神看護学部門 講師 佐藤 利憲 氏

※公開講座は実施日の一ヶ月前まで本センターWEBサイトより申し込むことができます。

相談者の思いや願いに寄り添い、
健やかな成長を促す教育相談

☆相談の**秘密は厳守**します。
☆相談費用は**無料**です。

内容

障がい等で生育に心配のある乳幼児、児童生徒についての相談

- 家庭での養育等に関すること
- 幼稚園、保育所、認定こども園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、放課後児童クラブ等での生活や学習に関すること
- 就学や進路等に関すること
- 関係機関との連携に関すること 等



【申し込み】

(月曜日～金曜日 9:00～17:00)

相談専用 024-951-5598

来所による相談時間

□火曜日～金曜日

- ① 9:00～10:00
- ② 10:30～11:30
- ③ 13:30～14:30
- ④ 15:30～16:30

事前に予約をお願いします。



相談に関するQ & A

Q1: どのような人が相談できるのですか？

A: 子どもの養育・教育に関係する方々であれば、どなたでも大丈夫です。**保護者、教員、支援員等**の方々も相談することができます。

Q2: 特別支援教育センターで、障がい等の診断はできますか？

A: 医療機関ではありませんので、**診断はできません**。

Q3: 他の機関と連携していますか？

A: 同じ建物内にある**総合療育センター、発達障がい者支援センター**をはじめ、保健・福祉の様々な機関や県内の**市町村教育委員会・各教育事務所・特別支援学校**とも保護者の同意のもと連携をしています。

Q4: 感染症への対策は？

A: ①**マスク着用**での相談対応 ②**飛沫拡大防止パネルの設置** ③相談終了後、**相談室及び玩具の消毒、換気**などの対策を実施しております。

調査研究・教育研究（令和5年度）

- 小・中学校、高等学校における特別支援教育の充実に向けた研修の在り方～特別支援教育の資質・能力を育成する為に必要な研修内容・研修体系の再考～
- 特別支援学校高等部における自立と社会参加につなげる自立活動の指導の在り方～生徒が学習の意義を理解して、主体的に学ぶ姿を目指した実践研究～

本県のインクルーシブ教育システムの推進に向けて、さまざまな研究を行っています。

～障がいのある子どもたちが 「地域で共に学び 共に生きる教育」を推進するために～

学校・地域支援

学校・地域等のニーズや状況に応じた支援を実施し、
地域の特別支援教育の充実を推進する活動

内容

- 幼稚園・保育所・認定こども園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、放課後児童クラブ等への支援
 - ・学校等のニーズに応じた支援を、研修会やケース検討会等を通して行います。
- 地域における支援体制づくりへの支援
 - ・地域の関係機関(医療・保健・福祉・教育・労働等)と連携しながら、支援のためのネットワークを作り、継続的・総合的に支援できる体制を整えます。
 - ・地域における「相談支援ファイル」や「個別の教育支援計画」等の作成と積極的な活用を支援します。



地域や学校の取組を支援します！

図書

どなたでも
ご利用いただけます！

図書の閲覧・貸し出し

特別支援教育に関する書籍や雑誌を用意しております。

- 図書室開室日 祝日を除く月～金曜日 9:00～17:00
- 貸出方法 直接来所の上、申し込みをしてください。
- 返却方法 持参または郵送にて返却してください。

※新着図書はHPでも紹介します。ご覧ください。



Webサイト

特別支援教育センターWebサイトをご覧ください。

- ・研修講座案内
- ・刊行物、データベース等
- ・最新の特別支援教育の動向

特別支援教育の情報満載！

- ・コーディネートハンドブック(2022年度追補版)

☆「短時間」「すぐ使える情報」「具体的な知識と実践」をポイントに作成しています。

☆タイトルをクリックするだけで必要な情報が手に入ります。

※「障害のある子供の教育支援の手引」に基づきリニューアル！ ダウンロードも可能！

- ・教材・支援機器ポータル

☆障がい種/診断名、学校・学級、教科などにより教材や使い方を検索できます。

Webサイトは
こちらから

URL <https://special-center.fcs.ed.jp/>

